

観光

観光

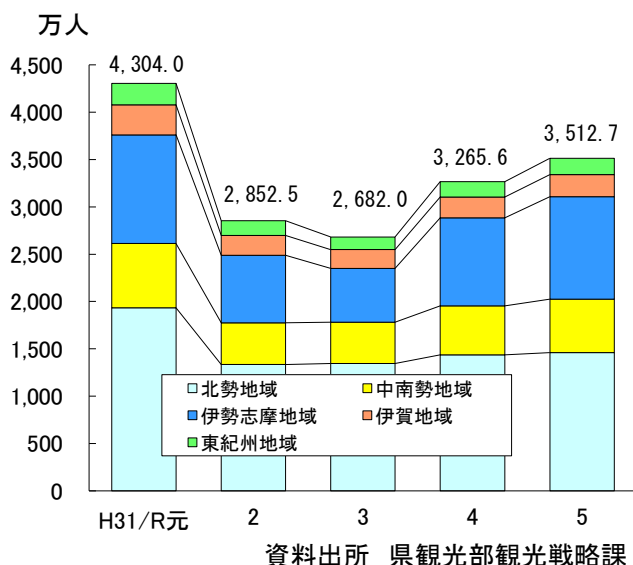
令和5年の観光レクリエーション入込客は、実数で3,512万7,000人と推計され、前年に比べると、247万1,000人(7.6%)増加しました。

入込客数を地域別にみると、北勢地域が1,459万3,000人、中南勢地域が567万2,000人、伊勢志摩地域が1,082万人、伊賀地域が232万2,000人、東紀州地域が172万人となりました。

また、前年に比べると、北勢地域が21万1,000人(1.5%)、中南勢地域が50万6,000人(9.8%)、伊勢志摩地域が152万3,000人(16.4%)、伊賀地域が14万人(6.4%)、東紀州地域が9万1,000人(5.6%)それぞれ増加となりました。

- ・北勢地域：四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、木曽岬町、東員町、菰野町、朝日町、川越町
- ・中南勢地域：津市、松阪市、多気町、明和町、大台町、大紀町
- ・伊勢志摩地域：伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町、度会町、玉城町
- ・伊賀地域：伊賀市、名張市
- ・東紀州地域：尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町

図58 地域別観光レクリエーション入込客数の推移



旅券発行数

令和5年に発行した旅券は、3万6,837件(男16,953件、女19,884件)で、前年に比べると、25,858件(235.5%)増加しました。

年齢別割合をみると、20歳未満が7,963件、20歳代が9,125件、30歳代が4,304件、40歳代が4,730件、50歳以上が10,715件となっています。

図59 男女別旅券発行件数の推移

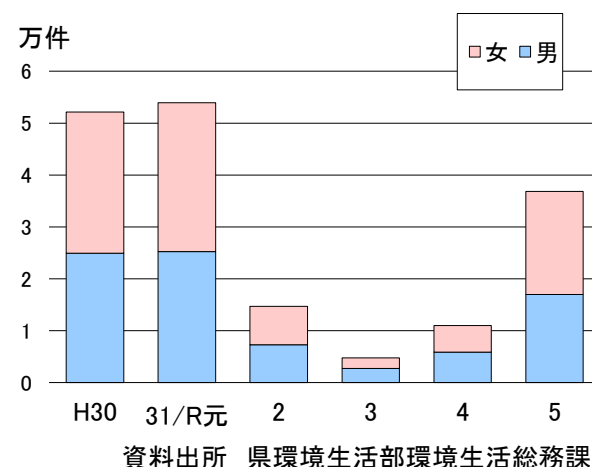


図60 年齢階層別旅券発行件数

